

組立・施工要領

6.前枠の取付

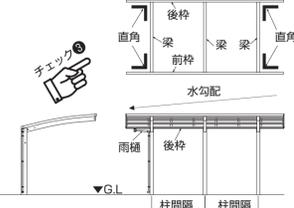


7.寸法確認・調整

- 柱の間隔・垂直
- 梁と後枠・梁と前枠の直角
- 後枠(長さ方向)の水勾配
- ※雨樋取付側が水下側

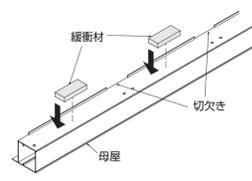
ポイント

寸法がでない場合は、部材を動かして調整してください。



8.母屋の取付

緩衝材を母屋の切欠きと切欠きの中心部分に貼付け、母屋を取付けてください。



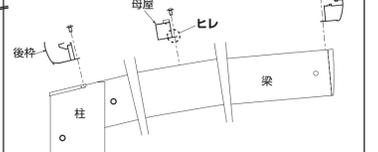
ポイント

緩衝材を母屋のヒレに突き当てて貼付けてください。

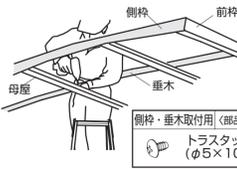


ポイント

母屋のヒレを前枠側に向けてください。



9.側枠・垂木の取付

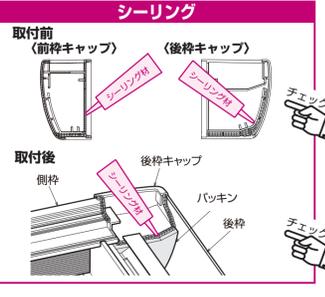
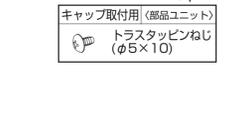
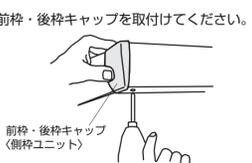


ポイント

前枠側 → 後枠側 → 母屋部の順でねじ止めすると、穴位置が合わせやすくなります。

お願い

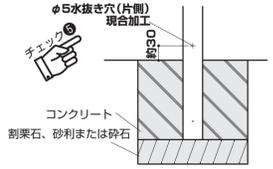
ねじは確実に締付けてください。雨漏りの原因になります。ねじ浮き 斜め取付



10.本体の仮固定と柱・梁取付ボルトの本締め

- 再度寸法を確認してください。
- 柱・梁取付ボルトを本締めしてください。

11.基礎コンクリートの打込み



お願い

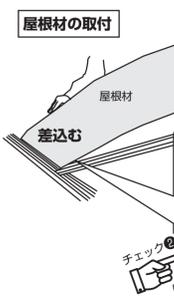
凍結破損防止のため、基礎部に割栗石、砂利または砕石を敷き、必ず水抜き穴をあけてください。

注意

屋根材の取付けは、基礎コンクリートが確実に固まってから行ってください。基礎コンクリートは、4~7日の養生期間が必要です。

12.屋根材・屋根材押えの取付

取付前に、屋根材の養生フィルムをはがしてください。

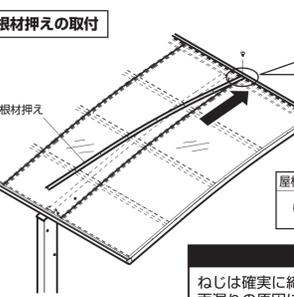


ポイント

後枠の奥に「あたるまで」押込んでください。後枠側 差込み順 前枠側 差込み順

お願い

屋根材のみ込みAが左右同じになるように調整してください。片方のみ込みが浅いと、耐荷重性能低下の原因となります。



ポイント

●前枠に押しあてる ●ねじ止めは、前枠側から順に行う

お願い

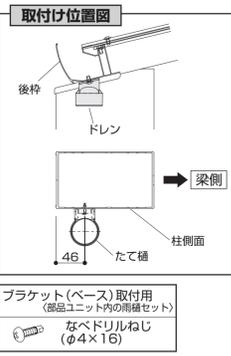
ねじは確実に締付けてください。雨漏りの原因になります。ねじ浮き 斜め取付

シーリング

前枠と屋根材押え部は「」字型にシーリングしてください。

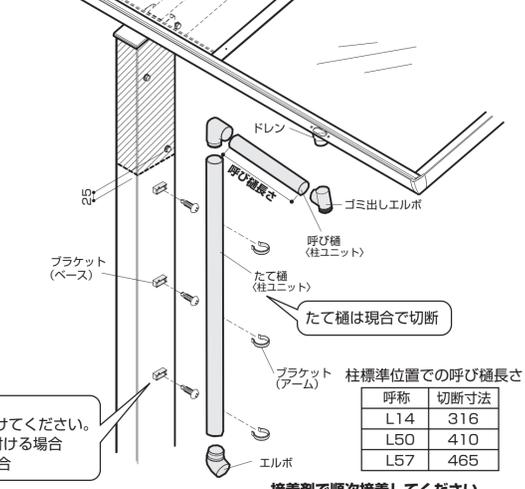
13.雨樋の取付

(たて樋・呼び樋以外の部品(雨樋セット)は、部品ユニットに入っています。延長セットの雨樋セットは、延長セットの前後枠・母屋ユニットに入っています。)



ポイント

以下の場合、柱に下穴φ3.5をあけてください。●斜線部のジョイント材部分に取付ける場合 ●H28柱(補強材)に取付ける場合



お願い

接着剤で順次接着してください。

たて連棟する場合

1.部材の加工

前枠・後枠・母屋の連結部に穴加工(φ6)を行ってください。

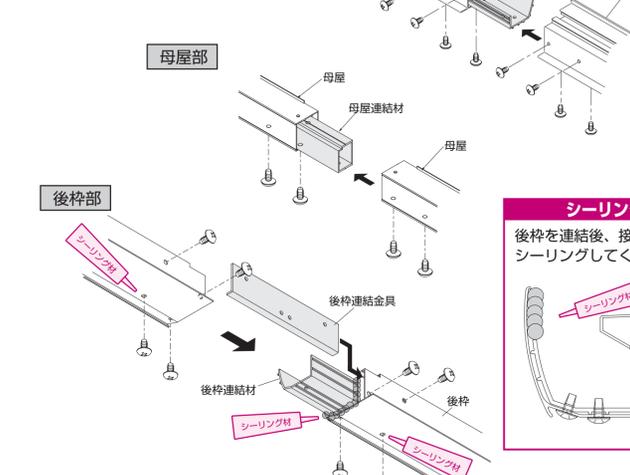
	形材断面図	加工内容
前枠		φ6 2-φ6 67 67 2-φ6 60 7 60
後枠		φ6 2-φ6 67 67 2-φ6 60 7 60
母屋		2-φ6 2-φ6 60 7 60

2.たて連棟する場合の組立

(部品は連棟部品ユニットに入っています。延長セットの場合、延長セットの前後枠・母屋ユニットに入っています。)

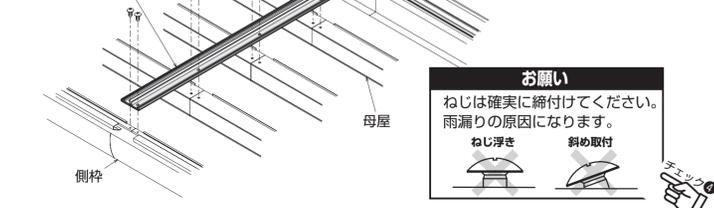
1.母屋・後枠の連結

- 前枠・母屋・後枠連結用(連棟部品ユニット)
- トラスタッピンねじ(φ5×10)
- ※基本セットの部品ユニットにも入っています。(延長セット:延長セットの前後枠・母屋ユニット)



2.連棟垂木の取付

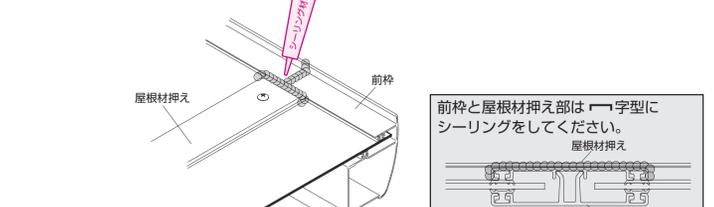
- 連棟垂木取付用(部品ユニット)
- トラスタッピンねじ(φ5×10)



お願い

ねじは確実に締付けてください。雨漏りの原因になります。ねじ浮き 斜め取付

3.前枠接合部のシーリング

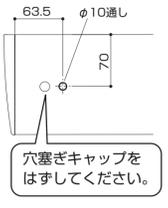


前枠と屋根材押え部は「」字型にシーリングをしてください。屋根材押え 連棟垂木

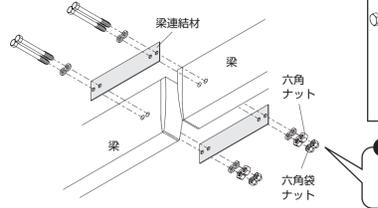
合掌する場合

(部品は全て合掌部品ユニットに入っています。)

1.梁の穴加工



2.梁連結材の取付

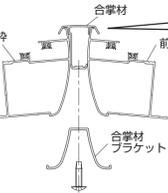


- 梁連結材取付用(合掌部品ユニット)
- 六角ボルト(M8×105)
- 六角袋ナット(M8)
- 六角ナット(M8用)
- ワッシャ(M8用)

ポイント

締め込みすぎに注意してください。

3.合掌材の取付



ポイント

合掌材は、4ヶ所に取付けてください。

- 合掌材取付用(合掌部品ユニット)
- トラスタッピンねじ(φ5×25)

4.合掌材キャップの取付

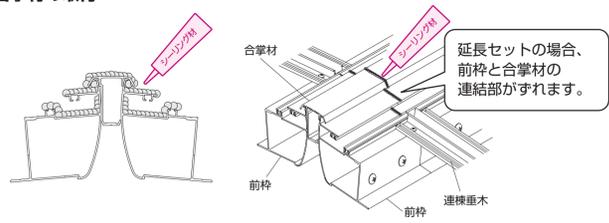


シーリング

合掌材キャップにシーリング材を充てんし、取付けてください。

合掌たて連棟する場合

1.合掌材の取付



お願い

延長セットの場合、前枠と合掌材の連結部がずれずれます。

2.合掌材キャップ・合掌材ブラケットの取付

取付詳細は、「合掌する場合」を参照してください。

ポイント

連結部には合掌材キャップは取付けません。キャップ取付用穴は取付ねじ(φ5×10)で塞いでください。

